区自治協議会提案事業　事業評価書

西蒲区自治協議会（保健福祉部会）

区　分	内　　容
テーマ・事業名	支え合いと助け合いの気持ちにあふれるまちづくり 【事業費予算　320千円】
事業目的・概要	【目的】 支え合い・助け合う心を育成するための啓発事業などを行い、「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指します。 【概要】 西蒲区は、新潟市で一番高い高齢化率となっており、今後、認知症患者が増加されることが予想される。認知症患者と介護する家族が、共に支え合い、住み慣れた郷土で安心して暮らし続けるヒントをつかんでもらうための映画上映会と講演会を開催する。また、支え合いと助け合いの啓発事業などを継続的に行っていく。
事業の実施実績 （実施回数，参加者数など）	①丹野智文さん講演会＆「オレンジ・ランプ」上映会 ■日時：令和7年2月12日（水）　■会場：巻文化会館 ■講師：丹野智文（上映映画のモデル） ■講演内容：生活の工夫や心がけ、認知症当事者として感じていることなど。 ■上映映画：39歳で認知症と診断されながらも、働きながら講演活動を続けている丹野智文さんの実話に基づく物語。 ■事前申込：115名（当日参加者99名） 【アンケート結果】 1．調査方法：来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 2．回答：84名（有効回答率87．5%） （1）映画内容の感想について（とても良かった・良かった）・・・80．9% （2）講演内容の感想について（とても良かった・良かった）・・・88．0% （3）認知症への理解が深まったか(はい)・・・90．4% 【主な感想】 ・認知症を誤解していた。不安や心配なことばかりではなく、周囲のサポートや本人の努力で楽しく元気に過ごせると知ることができた。 ・暮らしのヒントをたくさん教えてもらえたので、活かしていきたい。 ・安心して認知症になれる地域づくりに取り組みたい。
	②支え合いの意識醸成事業 ≪「支え合いの大切さ」を広める標語の募集≫ ■募集対象：西蒲区内に在住、在勤または在学する者 ■募集期間：令和6年9月15日（日）～10月31日（木） ■応募数：76点(応募者の9割が区内在住、年代は10代以下～70代以上まで幅広い) ■選考方法：西蒲区自治協議会で審査 ■賞・副賞：最優秀賞1点、優秀賞5点 入賞者に賞状および副賞として新潟市・佐渡市共通商品券（最優秀賞5,000円、優秀賞3,000円）を贈呈 ■周知等　：チラシ配布(区内小中高校、公共施設等)、市・区広報媒体(区だより、ホームページ、SNS)、にしかんライフフェス田での応募コーナー設置、委員による周知 【受賞作品】 最優秀賞：ありがとう 言われてうれしい 魔法の言葉（鈴木悠生 さん） 優秀賞：あなたから はじめる小さな支え合い やがて大きな「ありがとう」の輪（桒原晶子 さん） 手を差しのべる勇気 ありがとうが言える素直さ（とおこ さん） 人の輪に　とけ込み　心もさわやかに（栄子 さん） あたたかく 人と人とが つながるよ 住みよいまちは 支え合いから（みやちゃん さん） 見守り隊さん いつも毎日ありがとう。あんしんあんぜん、登下校（小男叶夢 さん）

	（小熊叶夢 さん） ≪「3のつく日は支え合いDAY」の啓発≫ ■実施内容 ・区役所の広報媒体を活用し、委員アイデアによる啓発メッセージを継続掲載。 ・区役所だよりを活用し、地域のボランティア団体や地域の支え合い活動を連載掲載。
事業の評価 （地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など）	【効果】 ①丹野智文さん講演会＆映画上映会 ・認知症当事者である丹野さんによる講演と実話に基づく映画の鑑賞を通じて、認知症に対する新たな気づきやより良く生きるヒントを得ることができた。 ・今回の事業をきっかけに、他団体で同様の事業を実施する動きが出ている。 ②支え合いの意識醸成事業 ・標語募集を通じて、多くの人に「支え合いの大切さ」について考えてもらうことができた。 ・啓発メッセージや支え合い活動の紹介を通じて、身近なところでの支え合いの重要性を発信することができた。 【課題】 ・地域の支え合いや家族の介護において必要とされている若い世代への啓発を目的として、①を実施したが、40代以下の参加者は15%程度にとどまった。男性の参加者は26%と昨年度より増加したものの依然として少ない状況。 ・講師の都合などもあり、①は2月の平日夕方から実施したが、若い世代からこの日程だから参加できたという声もあった一方で、雪の影響や時間帯的に別の時期・日時を希望する声もあった。 【今後に向けて】 ・支え合いや助け合いの意識づくりは短期間では難しいため、様々な手法で継続して働きかけていくことが必要。 ・若い世代や男性へ波及させるための工夫を、引き続き、検討する必要がある。
備考	